

大和田中学校 1 年生が大和田機場を職場訪問！

千葉用水総合管理所では、毎年、近隣にある八千代市立大和田中学校の職場訪問を受け入れています。本年も5月16日に1年生30名の生徒さんが、体験学習を通して、「働くこと」の意義を学ぶとともに、たくましく生きる実践力を育てるという趣旨で、引率の先生と徒歩にて大和田機場を訪問してくださいました。

当日は好天に恵まれ、まず、説明ホールで印旛沼と大和田機場の概要を座学で学んでいただいた後、大和田機場内部のポンプ設備を見学していただきました。職員の説明については熱心にメモをとったり、質疑応答では積極的にたくさんの質問が出されました。その中には、「この職業を選んだ理由は何ですか?」「仕事のやりがいを教えてください。」等々、職場訪問ならではの質問もあり、職員は自身の経験を踏まえながら楽しく対応することができました。

生徒さんが将来の職業を考えるきっかけに少しでもなったのであれば幸いですし、今後も引き続き将来を担う生徒さんに大和田機場を含む印旛沼開発施設の重要な役割を伝えてまいります。

《概要説明》 於：説明ホール



《機場見学》 ポンプ設備に移動中



《ポンプ設備説明》



《質疑応答後》 改築前の旧操作機器の前で

